



2026年1月23日
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモエコパワー株式会社

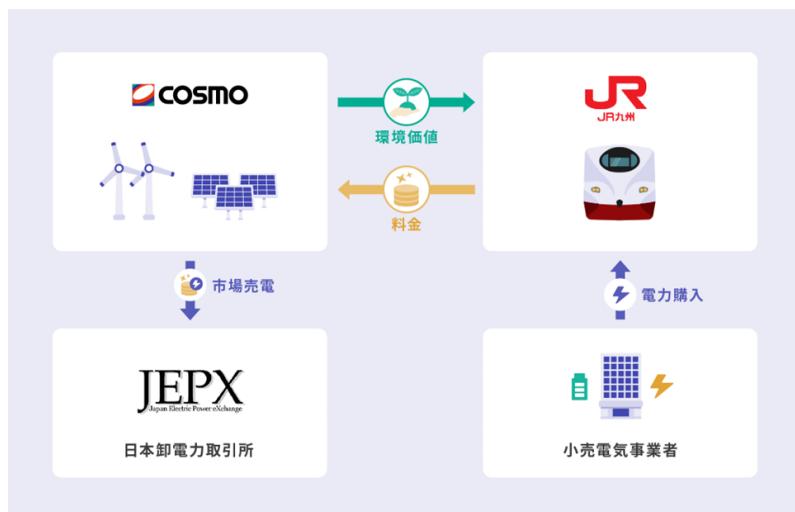
JR九州とのバーチャルPPAを締結
～大分ウィンドファームを活用し西九州新幹線を再エネ化～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野倉 史章、以下「コスモエコパワー」）は、九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮洋二、以下「JR九州」）と、2026年1月5日付で、バーチャルPPA（以下「本PPA」）※1を締結しました。

本PPAの対象はコスモエコパワーが運営する大分ウィンドファームです。同発電所は2023年4月に商業運転を開始し、JR九州が事業を展開する九州エリアへ電力を供給しています。この契約を通じてJR九州が受け取る環境価値は、西九州新幹線で使用される電力量の一部に充当されます。

コスモエコパワーは、コスモエネルギーグループの一員として「2050年カーボンネットゼロ」の実現をめざしています。また、JR九州も「JR九州グループ環境ビジョン2050」により2050年カーボンニュートラル目標を掲げております。両社は今後も、カーボンニュートラル社会の実現を目指し、再生可能エネルギーの普及促進と地域の発展に貢献してまいります。

【本件のバーチャルPPAのイメージ】





(大分ウインドファーム)

発電所概要

発電所の名称	大分ウインドファーム
所在地	大分県大分市、臼杵市にまたがる行政界付近の尾根部
設備能力	14,000kW

※1:「Power Purchase Agreement」の略で、需要家が発電事業者から長期にわたって自然エネルギーの電力を購入する契約。バーチャル PPA は、需要家が環境価値のみを購入することから仮想電力購入契約という。